

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス 「まはろ赤嶺」		
○保護者評価実施期間	2025年 2月10日		~ 2025年 3月10日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	21名	(回答者数) 14名
○従業者評価実施期間	2025年 2月10日		~ 2025年 3月10日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	11名	(回答者数) 8名
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 3月10日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	職員間で気軽に相談が出来き、職場内の風通しがいい。	朝礼、終礼時の支援に対する意見やアイデアの交換の実施。	毎月の職員懇親会の実施。
2	利用者個々に対する細かい支援。	児童に自主性と成長、自立支援の為、過度不足にならないように適切に支援している。	適時の臨時支援会議の実施。
3	保護者、学校との連携、協力。	送迎時、保護者と学校への児童の様子の報告、情報共有を図って支援に反映している。	保護者会のあり方を検討し、実施検討中。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	課題に参加せず、見学する利用者がみられる。	課題のマンネリ化。 課題の向き不向きがある。 年齢差による課題の難易度の確認。	課題を年齢別に分ける。 興味を持てる課題を提供する。
2	屋外活動の充実。	職員の高齢化により屋外活動の見守りが難しい。	体力があり運動できる職員、若い職員の獲得。
3	事業所内で運動系の遊びがやりにくい。	構造上、事業所内が縦長くて狭く活動の制限がある。	天気のいい日は、なるべく近くの公園で身体を動かせるようにしている。